

原水協活動推進News

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03-5842-6031 FAX：03-5842-6033

Eメール antiatom55@hotmail.com 2010年9月6日 No.1

NPT・世界大会報告で全自治体訪問—宮崎

宮崎県原水協は8月23日から28日の5日間に、5月のNPT（核不拡散条約）再検討会議でのニューヨーク行動、8月の原水爆禁止世界大会への参加報告を持って、県内全ての26自治体を訪問しました。この自治体キャラバン行動には、NPT参加の14名をはじめ原水爆禁止世界大会に代表などのべ31名が参加しました。

今回の自治体キャラバンで、市長、町長さんが5名（都城、小林、綾、高原、川南）、副市長・副町長・副村長さんが11名（えびの、日南、延岡、国富、西米良、諸塚、五ヶ瀬、都農、新富、高鍋、木城）と、自治体のトップが率先して応接してくれました。

このことから核兵器禁止の課題に大きな関心を寄せていることが伝わってきました。

15分～30分の報告・懇談の中で、平和市長会議加盟（日之影町）、アメリカの「核の傘」論（日南市）、ニューヨーク行動報告への関心（三股、高千穂、延岡）、沖縄と北朝鮮問題（綾）、700万に迫る署名数（都城、日向）などで懇談の時間を有意義に行うことができました。

なお、この自治体キャラバンで自治体から寄せられた被爆者援護募金のうち5万円は、年末に日本原水協を通じて被爆者の方々へお見舞いとして送らせていただきます。（宮崎県原水協 毛利泰之）

9月6・9行動、世界大会報告会に大きく踏み出しましょう

8月の世界大会から1カ月の今日は、各地で署名行動が行われます。今年の世界大会—広島でも署名行動にとりくむ様子がイキイキと報告された岡山のピースピース岡山（PPO）は19時から1時間、岡山駅ビックカメラ前で折り鶴宣伝を行います。

また、10月3日（日）13時30分からは、埼玉県の本庄市原水協が主催して本庄市役所ロビーで行われる「戦争と平和を考える市民のつどい」で、世界大会報告会とあわせてメインゲストに大石又七さんをむかえて「生きているうちに核兵器なくしたい」というテーマで講演があります。



▲長峯誠都城市長（左）に報告する右から毛利事務局長、NPT・NY行動参加の矢野弘子さん

横須賀へのヴァージニア級原潜「ハワイ」入港抗議行動—神奈川
米軍は9月3日、ヴァージニア級原子力潜水艦「ハワイ」を横須賀に強行入港させたことに対し、神奈川県原水協は横須賀とともに抗議・申し入れ行動を左記の通り実施します。

9月6日 午後3時、米軍横須賀基地前集合、基地司令官抗議
午後4時、横須賀市長申し入れ

戦争と平和を2010 第34回 考える市民のつどい

講演 生きているうちに核兵器なくしたい

第五期電丸の巻戻しだからこそ、今更うしても伝えたい。どきどき争作とは、本来の平和とは打戦後の平和、戦争を知らない若者たちに力をこめて語りたい——

大石又七さんがお話しします。

2010 原水爆禁止世界大会

入場無料

10/3日 本庄市役所ロビー

- 開場 PM 1:00
- 開会 PM 1:30



最新情報はコチラ→原水協通信 blog | <http://www.antiatom.org/Gpress/>
携帯電話からもアクセスできます。